

第3期草津市スポーツ推進計画(骨子案)

資料3

現計画

次期計画(案)

1 こどもの体力向上とスポーツ活動の推進
(1)乳幼児・児童の運動(遊び)の推進
(2)学校体育の充実
(3)部活動の充実
(4)スポーツ少年団活動の活性化
(5)スポーツ傷害の予防

【名称変更】

【新設】

【名称変更】

【名称変更】

【方針4へ移動】
こども限定ではないため

1 こどもの体力向上と運動・スポーツ活動の推進
(1)乳幼児・児童の運動(遊び)の推進
(2)多様なスポーツに触れる機会の創出
(3)学校体育の充実
(4)地域と連携した部活動の運営
(5)スポーツ少年団活動の基盤強化・活性化

2 生涯スポーツ活動の推進
(1)ライフステージにあわせた健康づくりの推進
(2)「する」「みる」「支える」「知る」スポーツの参加促進
(3)食育による健康づくりの推進
(4)体育振興会活動の充実
(5)総合型地域スポーツクラブ活動の活性化
(6)障害者スポーツの推進

【名称変更】

【新設】

【(1)へ統合】

【(1)へ統合】

【名称変更】
限定的な表現のため

2 生涯にわたる運動・スポーツ活動の推進
(1)ライフステージにあわせた健康づくりの推進
(2)子育てや働き世代に対する参加促進
(2)趣旨が同じであり、また、「する」「みる」「支える」「知る」は上位の基本理念で掲げているため (3)R6から、「健康くさつ21」と「食育推進計画」を統合したため
(3)地域スポーツ活動の充実
(4)総合型地域スポーツクラブ活動の活性化
(5)障害者スポーツの推進

3 競技スポーツの推進
(1)スポーツ協会活動の活性化
(2)スポーツ少年団活動の活性化【再掲】
(3)各種大会出場者への支援
(4)将来を担うアスリートの育成
(5)国スポ・障スポ、各種競技大会の推進

【名称変更】

【名称変更】

3 競技スポーツの推進
(1)スポーツ協会活動の活性化
(2)スポーツ少年団活動の基盤強化・活性化【再掲】
(3)各種大会出場者への支援
(4)将来を担うアスリートの育成
(5)国スポ・障スポ、各種競技大会の推進

関連するアンケート調査結果

1 運動・スポーツを嫌いとする理由(P3～7) ➡「これならできる」と思える種目との出会いが重要
2 中学校部活動の地域連携への協力意向(P8～9) ➡ スポーツ関係団体において、一定の協力意向あり
6 スポーツ関係団体の運営・活動の状況(P33～41) ➡ 活動者や指導者の確保等、基盤に関わる課題あり

関連する国・県の計画

＜国計画＞
1 多様な主体におけるスポーツの機会創出
○地域や学校におけるこども・若者のスポーツ機会の充実と体力向上
○体育の授業の充実
○運動部活動改革の推進

＜県計画＞
2 子どもの運動・スポーツ活動の充実
○(1)子どもの運動(遊び)・スポーツ活動の機会の拡大
○(2) スポーツ少年団の育成
○(3) 小・中学校における体育・保健体育の授業改善
○(4) 中学・高校生の運動機会の充実

3 運動・スポーツに対する意向や実施状況(P10～17) ➡ 性別や年齢によって興味・関心等の傾向が異なる
3 運動・スポーツに対する意向や実施状況(P10～17) ➡ 子育てや働き世代の運動実施率が特に低い
6 スポーツ関係団体の運営・活動の状況(P33～41) ➡ 担い手の確保や活動のマンネリ化などに課題あり
5 スポーツイベント等に対する認知度(P22～32) ➡ 一定の入会意向があり、継続した情報発信や多様なニーズに対応したスポーツメニューの提供が必要

＜国計画＞
1 多様な主体におけるスポーツの機会創出
○女性・障害者・働く世代・子育て世代のスポーツ実施率の向上
5 スポーツによる健康増進

＜県計画＞
1 生涯にわたるスポーツ活動の充実
○(1) 県民総スポーツの機会づくりの推進
○(2) 女性や働き盛りの世代に対する参加促進
○(7) 総合型地域スポーツクラブの育成
3 障害のある人のスポーツ活動の充実

6 スポーツ関係団体の運営・活動の状況(P33～41) ➡ 活動者や指導員の減少等、基盤に関わる課題あり

＜国計画＞
3 国際競技力の向上
○地域における競技力向上を支える体制の構築

＜県計画＞
6 わたしSHIGA輝く国スポ・障スポ等に
向けた競技力向上と競技水準の定着

現計画

次期計画(案)

4 スポーツ環境の充実
(1)指導者の育成・ ボランティア機会の充実
(2)スポーツ推進委員活動の推進
(3)スポーツ情報の発信
(4)社会体育施設等の整備・充実
(5)学校体育施設開放の充実
(6)企業・大学等管理施設の有効活用

【名称変更】

【新設】

【方針1から移動】

【新設】

4 運動・スポーツ環境の充実
(1)指導者の育成
(2)スポーツボランティア活動の推進
(3)スポーツ推進委員活動の推進
(4)スポーツ情報の発信
(5)社会体育施設等の整備・充実
(6)学校体育施設開放の充実
(7)企業・大学等管理施設の有効活用
(8)スポーツ傷害の予防
(9)スポーツ団体のガバナンス改革、 スポーツインテグリティの確保

5 スポーツによるまちの活性化
(1)各種関係団体と連携した 取組の推進
(2)スポーツツーリズムの促進
(3)スポーツ観戦機会の充実
(4)スポーツを通じた交流促進
(5)国スポ・障スポを契機とする スポーツレガシーの創出

【名称変更】

【名称変更】

【(2)へ統合】

【(1)へ統合】

【各施策へ統合】

5 スポーツによるまちの活性化
(1)企業や各種関係団体と連携した 取組や交流の推進
(2)スポーツツーリズムの促進や スポーツイベント等の誘致

観戦に限定した表現になっているため、
「誘致」とした上で統合

(1)と主旨が同じため

「みんなでスポーツを支えること」をレガシーとして、
各施策の中で下記事業等の展開を想定

- スポーツボランティア
→ 4(2)「スポーツボランティア活動の推進」
- 企業協賛(ex 大会名のネーミングライツ、企業版ふるさと納税)
→ 5(1)「企業や各種関係団体と連携した取組や交流の推進」

関連するアンケート調査結果

6 スポーツ関係団体の運営・活動の状況(P33～41) ➡ 指導者や後継者といった人材の確保に課題あり
4 スポーツボランティア(P18～21) ➡ 市民、スポーツ団体の双方に、一定のニーズあり
5 スポーツイベント等に対する認知度(P22～32) ➡ 効果的な情報内容や発信手法の検討が必要
6 スポーツ関係団体の運営・活動の状況(P33～41) ➡ 練習や大会に使用する場所の確保に課題あり
同上
同上
6 スポーツ関係団体の運営・活動の状況(P33～41) ➡ ガバナンスコードの認知度が低く、啓発促進が必要

関連する国・県の計画

《国計画》

- 担い手となるスポーツ団体のガバナンス改革・経営力強化
- スポーツの推進に不可欠な「ハード」・「ソフト」・「人材」
○民間・大学も含めた地域スポーツ施設の有効活用の促進
- スポーツを実施する者の安全・安心の確保
- スポーツ・インテグリティの確保

《県計画》

- 生涯にわたるスポーツ活動の充実
○(4) スポーツの持つ多様な価値の発信
○(6) スポーツイベント等におけるボランティア活動の促進
○(8) 指導者の育成等
○(9) 公共スポーツ施設の充実・活用
- わたSHIGA輝く国スポ・障スポ等に
向けた競技力向上と競技水準の定着

《国計画》

- スポーツによる地方創生、まちづくり
○スポーツツーリズムの更なる推進
など、スポーツによる地方創生、
まちづくりの創出の全国での加速化

《県計画》

- スポーツを通じた連携・協働の推進
○(1) 地域とスポーツ団体等との連携・協働の推進
○(2) 大学や企業、プロスポーツチーム等との連携・協働の推進
- スポーツを生かした地域の活性化
○(2) スポーツツーリズムの推進
○(3) スポーツイベントを生かした